

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

施設名	岡山県牛窓ヨットハーバー
------------	--------------

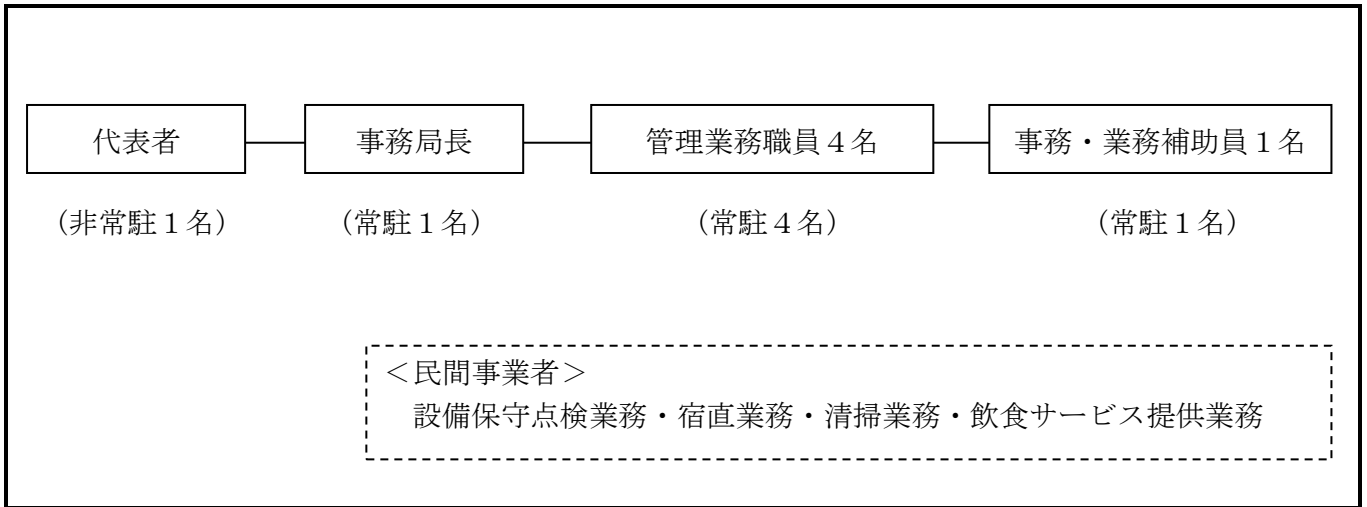
【指定管理者の概要】

名称	一般財団法人岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	代表者	代表理事 岡崎 彬
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨットハーバーの施設等の利用等の許可に関すること。 ・施設等の維持管理に関すること。 ・海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導に関すること。 ・ヨットハーバーの運営に関すること。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		保管施設等	研修施設等	合計
許可件数	4年度	449	58	507
	3年度	518	67	585
	増減	△69	△9	△78

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	・施設点検業務 ・施設清掃業務 ・設備等保守管理 ・植栽管理業務 ・監視等業務
海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導	ヨットスクールの開催135回、安全講習会等の開催1回、指導者養成講習会の開催12回、各種ヨットレース大会の開催2回

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

		保管施設等	研修施設等	合計
収入額		29,259,420	1,619,690	30,879,110
利用件数		449	58	507
減免額		4,438,140	863,065	5,301,205
減免理由	学校教育の一環としての利用等 226件			

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
収入額 A		34,687,398	2,888,245	31,799,153	4年度収入額 その他の主なもの ・賃借料・電気、 水道代 816,950円
内 訳	指定管理料	0	0	0	
	利用料金収入	30,879,110	1,543,280	29,335,830	
	事業収入	1,733,880	447,680	1,286,200	
	その他	2,074,408	897,285	1,177,123	
支出額 B		34,051,626	3,999,822	30,051,804	4年度支出額 その他の主なもの ・公租公課 2,161,500円
内 訳	人件費	22,186,969	2,228,136	19,958,833	
	管理運営費	9,451,657	1,552,436	7,899,221	
	事業費	0	0	0	
	その他	2,413,000	219,250	2,193,750	
収支額 A-B		635,772	△1,111,577	1,747,349	
県への納入金		1,504,355	△1,302,340	2,806,695	県への納入金 ・基準納入額 1,471,000円
実質的な県負担額		△1,504,355	1,302,340	△2,806,695	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った管理が適切に履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	安全管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理が適切に履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	巡回監視等により適切な管理が実施されていた。
導入 効果	①利用状況	B	利用者総数、ヨット利用者数ともに前年度に比べて増加した。 【年間利用者総数】 R4: 11,354人←R3:9,675人 【ヨット利用者数】 R4:3,912人←R3:3,532人
	②収支状況	B	職員体制の見直しに伴い人件費等支出が増加したことにより、指定管理申請時の収支計画には及ばなかった。
	③サービス向上	B	民間事業者による軽食喫茶室での飲食サービスを提供し、また、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなど、施設活性化を目指した取組がなされ、地元と連携した地域活性化に資する運営に努めていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されていた。ヨット保管艇数増加の取組や、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなどの取組により、施設の利用促進や活性化に繋がっていただきたい。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。